

令和6年度「森林空間利用」研修

日 時 令和6年9月6日(金) 13:30～16:20
会 場 波止場会館4階大会議室1, 2
オンライン (Z o o m)
主 催 神奈川県森林協会・神奈川県

次 第

- 開会・挨拶 13:30
- 講義 13:35～15:10
- 1 これからの森林空間利用とは
株式会社モリアゲ 長野麻子代表
- 2 森林空間利用の「エビデンス」と「社会実装」の状況
(国研) 森林総合研究所 森林管理研究領域 高山範理チーム長
- 3 小田原市における森林空間利用の取組
小田原市農政課 野口裕介林業振興担当課長
- 4 株式会社オカムラで行っている森林空間利用
株式会社オカムラ サステナビリティ推進部環境マネジメント室
遠藤由美子氏
- 休憩 15:10～15:25
- パネルディスカッション 15:25～16:20
- テーマ【森林空間で「も」稼ぐ】
- ファシリテーター：株式会社モリアゲ 長野麻子代表
- パネラー：
- (国研) 森林総合研究所 森林管理研究領域 高山範理チーム長
小田原市農政課 野口裕介林業振興担当課長
株式会社オカムラ
サステナビリティ推進部環境マネジメント室 遠藤由美子氏
マーケティング本部プロモーション部 犬塚悦司氏

講師プロフィール

長野麻子（ながの あさこ）

株式会社モリアゲ代表

東京大学卒業後、農林水産省入省。林野庁企画課、フランス留学、バイオマス・ニッポン総合戦略検討チーム、電通出向などを経て、食品環境対策室長、大臣官房報道室長、新事業・食品産業政策課長、林野庁木材利用課長などを歴任。2022年6月に早期退職。同年8月に日本の森の価値を盛り上げる株式会社モリアゲを設立

高山範理（たかやま のりまさ）

（国研）森林総合研究所 森林管理研究領域 チーム長

森林環境の研究者。心理学的なアプローチから快適・健康・幸福をキーワードに“もり”と“ひと”を繋ぐための研究・調査活動を行う。

「森林サービス産業」検討委員会委員。著書に「エビデンスからみた森林浴のストレス低減効果と今後の展開（新興医学出版社）」等。

野口裕介（のぐち ゆうすけ）

小田原市経済部農政課林業振興担当課長

令和2年林野庁入庁。林野庁本庁、中部森林管理局、木曽森林管理署での勤務を経て、令和6年より現職。川上から川下まで小田原市の林野行政全般に携わる。

遠藤由美子（えんどう ゆみこ）

株式会社オカムラ サステナビリティ推進部環境マネジメント室

オカムラの従業員に対する環境意識の向上や、お客様への環境提案の支援をしている。サステナビリティを軸に、生物多様性の視点から考える研修や、森林資源をビジネスに利用する企業としての知見を活かし、小学校などでの環境出前授業を通し自然環境保全の大切さを伝える活動もしている。

犬塚悦司（いぬつか えつじ）

株式会社オカムラ マーケティング本部プロモーション部

オカムラで長年プロモーションと企業ブランディングに関わり、2011年に生物多様性を目的としたACORN活動の創設メンバー。故C.W.ニコル氏と共に初期からコンテンツ制作に携わり、最近では森でのウェルビーイングやバイオミミクリー、バイオフィリックの展開を推進している。

令和6年度「森林空間利用」研修アンケート

2024.9.6

1. 所属名 部署名を教えてください

2. 今回の研修を受講してみていかがでしたか。

- 非常に有意義だった
- 有意義だった
- まあまあだった
- あまり良くなかった

3. 研修内容は今後の実務に役立ちそうですか

- 非常にそう思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

4. 2の理由を教えてください

5. 研修の運営はどうでしたか

- スムーズだった
- 時間管理に問題があった

6. 今回の研修で特に印象に残った講義等は次のどれですか

- これからの森林空間利用とは
- 森林空間利用の「エビデンス」と「社会実装」の状況
- 小田原市における森林空間利用の取組
- 株式会社オカムラで行っている森林空間利用
- パネルディスカッション テーマ【森林空間で「も」稼ぐ】

7. 印象に残った内容を教えてください。

8. あなたの地域で「森林空間利用」を行うとしたら何を実施しますか。

9. その他、希望する研修など自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

アンケートは、下記アドレスもしくは右記QRコードでも回答可能です。
<https://forms.office.com/r/436bwWCsVP>

令和6年度「森林空間利用」研修アンケート
2024.9.6

